

2025.2

第 55 期 報 告 書

2024.3.1 >> 2025.2.28

LUCKY

北雄ラッキー株式会社

東証スタンダード市場 / 札幌 (証券コード: 2747)



北雄ラッキーは「おいしさ」にこだわりを持つ、
北海道に根ざした
地域密着型のスーパーマーケットです。

ご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第 55 期 (2024 年 3 月 1 日 ~ 2025 年 2 月 28 日) におけるわが国経済は、雇用および所得環境の改善やインバウンド需要の継続的な増加による経済効果などもあり、おおむね回復基調にありました。一方、世界情勢につきましては、米国の政策動向による影響や金利および為替変動などによる物価上昇の長期化への懸念など、先行きの見えない状況が続きました。スーパーマーケット業界につきましては、昨年夏以降の米価の高止まりや野菜価格の高騰をはじめとする物価上昇により、生活者の節約意識や生活防衛意識が高まったことに加え人件費、水道光熱費をはじめとしたコストの上昇、業種・業態を越えた企業間の競争激化もあり、厳しい経営環境が継続しております。

そのような経営環境下、私どもがこだわり続ける点は「よりおいしくより豊かに」「健康と安心」であります。これは「テイスティラッキー」「ナチュラルラッキー」として当社の商品政策に掲げているものです。現在、食品スーパーはインフレによる、消費者の節約志向のさらなる高まりや原材料、物流費をはじめとした各種コストの高騰や人手不足に対応していかなければなりません。私どもは日本一質の高いスーパーマーケットを目指しており、お客様の大きな信頼を獲得するために、ラッキーの「おいしさ」というこだわりを深耕してまいります。これを全社であらためて共有し、将来当社がどのような姿となっているかを確認するため、第 54 期から 3 年にわたる中期経営計画を策定し、



きり ゆう ひろまさ
代表取締役社長 桐 生 宇 優

第 56 期は最終年度となります。中期経営 3 年計画の最終目標に向けて、着実に遂行していきます。

2024 年 8 月には白老店、11 月には南幌店が新しくオープンしました。地元の食材を取り揃え、地域に密着した店づくりを行っていきます。

今年度は当社を取り巻く環境変化やリスクに対応し、中長期的な取り組みを進めるためにサステナビリティ推進室を設立しました。継続的かつ持続可能な成長と社会貢献の両立を行うために、様々な課題に取り組んでいきます。

より多くのお客様に店舗まで足を運んでいただき、当社を評価していただけるよう、従業員、役職者一同、最大限の努力をしてまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

● 売上高

369 億 12 百万円

(前年同期比 2.7% 減)

● 営業利益

2 億 43 百万円

(前年同期比 52.3% 減)

● 経常利益

2 億 5 百万円

(前年同期比 61.7% 減)

● 当期純利益

1 億 42 百万円

(前年同期比 53.5% 減)



「挑戦者～ Challenger ～」

様々な変化に挑む「挑戦者」としての心構えを全従業員で共有し、固定観念に囚われず、新しいことへの挑戦を継続していきます。

■ 中期経営 3 か年計画の進捗（中長期的な会社戦略）

当社は将来のあるべき姿を見える化し、安定的な成長維持をするため、2023年度から3年間の中期経営計画を策定いたしました。1年目の2023年度は財務体質の強化に注力し、増収増益となりました。2年目の当事業年度は、長引く原材料の高騰による物価上昇により、生活者の節約意識や生活防衛意識が高まった他、人件費、水道光熱費をはじめとしたコストの上昇、業種・業態を越えた企業間の競争激化もあり減収減益で終了しました。第56期は、9月に「ラッキー千歳錦町店」の改装、10月に「低温センター」の改修を計画し、売上高の向上とコストの削減を行っていきます。中期経営3か年計画の最終年度として、企業の持続的な収益力の確保に向けて、引き続き注力してまいります。

■ 次期の見通しについて

● 売上高

379 億円

(前年同期比 2.7% 増)

● 営業利益

4 億 27 百万円

(前年同期比 75.7% 増)

● 経常利益

4 億円

(前年同期比 95.1% 増)

● 当期純利益

2 億 50 百万円

(前年同期比 75.5% 増)

■ 販売施策

● dポイント加盟店による顧客獲得

3月より「dポイント」加盟店になりました。「dポイントカード」「コジカカード」をご提示していただくことで、「dポイント」と「ラッキーコジカポイント」がたまることにより、お客様の毎日がお得で、楽しく、便利な生活になるよう努めています。



● デジタル化の促進「ラッキー・シティアプリ」

7月に「ラッキー・シティアプリ」をリリースしました。ラッキー・シティアプリ会員は2025年2月末現在約21,730人、コジカカード会員の約15.9%となっています。

アプリでは最新のキャンペーンやお得情報、アプリ限定のお得なクーポンなど、お客様の毎日を豊かにする情報を提供しています。

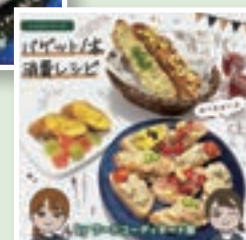
また、スマホでCoGCa払いができ、かつ、dポイントアプリと連携可能となり、より便利でお得なお買い物体験をしていただけるようになりました。



● SNS 活用による情報発信

LUCKY SELECT 公式Instagramでフードコーディネーターによる「レシピシリーズ」「裏ワザシリーズ」「開発秘話シリーズ」をはじめました。「レシピシリーズ」「裏ワザシリーズ」は、見てくださる方にプラスとなる情報を発信しております。レンジで簡単に調理ができるレシピを紹介するなど、手軽にできることを心がけております。

「開発秘話シリーズ」は、商品開発する際にこだわった点や商品に込めた想いを発信しております。この商品だからこそ味わえるもの、ほかの商品にはない食材の組み合わせなど、商品の特徴や良さが伝わるよう工夫しております。また、お皿や敷物にもこだわっているため、そちらも見ていただきたいです。月に1回以上の投稿をしており、ラッキーを生活のもっと身近に感じていただく情報を発信しています。



お客様の食生活をゆたかにすることが私たちの願いです

当社の商品政策である「6MD 商品」の目的は、お客様の食生活をゆたかに、安心・安全な商品を提供することにあります。6MD の商品政策においては、商品が持っている様々な要素を 6 つの商品コンセプトを基に分類し、商品特性の見極めによる、顧客ニーズや価値観に適合する商品提供により、顧客満足度を図っております。



- 1 ナチュラルラッキー**
おいしいと健康をイコールに。無添加、無農薬、オーガニック食材はもちろん、環境にも配慮した商品です。



有機栽培にんじん



岩手県産南部どり



塩さば切り身（無添加）



- 2 テイスティラッキー**
製法や原料、おいしさにこだわった高品質な商品です。バイヤーが自信を持っておすすめする逸品です。



静岡県産
マルマ三ヶ日みかん



極本まぐろ赤身



具材ごろっと
厚切り豚角煮スープカレー



- 3 あ・ら・かんたん！**手間いらずの食材や、時短調理、すぐ食べられてすぐ片付けられるおいしさと楽にこだわった簡便商品です。



- 4 地元マルシェ**
地産地消を応援！
北海道でとれたおいしく旬なアイテムを生産者の想いとともにみなさまへ。



- 5 JUST 適量 PACK**
食べきりや、使いきり。少量盛合わせや、大容量など用途にあわせて多種多様な商品を取り揃えました。



- 6 パワープライス**
いつも買っている商品をとことん安く。みなさまの暮らしを応援する、価格にこだわった厳選商品です。

■ 独自化商品開発・商品開拓

お弁当・お惣菜大賞 2 年連続入選！

全国スーパーマーケット協会主催、お弁当・お惣菜大賞 2025 にてフードコーディネート部が開発した 3 商品が入選しました。

丼部門「すけとうだらの親子丼」、おにぎり部門「洋風パリパリチーズおにぎり」、惣菜部門「手作り揚げニョッキ」の 3 商品は入選後再販売を行い、多くのお客様に手に取っていただきました。



これからもおいしいことはもちろん、見た目や食材にこだわり、お客様がわくわくする商品をお届けします。



入選を知らせるインスタ・グラムの投稿画像

「お弁当・お惣菜大賞 2 年連続入選」

サステナビリティ委員会設置

委員会では、持続的かつ健全な会社経営に向けて、社会に支持される企業へ成長するべく、様々な環境保全、社会貢献活動などの課題に取り組んでいます。今まで当社が行ってきた環境への取り組みを基に、今後企業に求められる ESG 経営を具現化し、2030 年のラッキーのあるべき姿を創造していくことは最重要課題と言えます。社会貢献や環境活動を通じて、お客様から支持される企業に成長するため、今後も積極的な委員会活動を醸成していきます。

■ 環境対応 / フロンガス排出抑制

① 冷凍冷蔵庫の更新で新冷媒（混合冷媒）へ切替え

当社は、改装工事を機に、店内のオープンケースや冷凍冷蔵庫を運転する設備の更新を実施しています。新しい設備は、省エネ性能の向上により従来よりも 18.1%のエネルギーの削減となり、地球温暖化やオゾン層破壊に悪影響を及ぼすフロンガスについても、地球温暖化係数が 23.2%低い R-448 というガスを採用しています。

② RaMS システム導入

クラウド上にある情報処理センターの「RaMS」を活用し、全店で約 300 台ある冷凍冷蔵設備の管理台帳を作成し、冷凍機業者様による定期点検や店長をはじめとする店舗スタッフさんによる 3 ヶ月に一度の簡易点検を実施し、都度発生する整備記録、フロンの漏えい記録などを管理し、冷凍機業者様と情報共有しながら排出抑制に取り組んでいます。

お客様で
ラベルを取り洗浄。
1本ずつ機械に投入。

ボトルスカッシュ機



1/3 サイズにスカッシュ!

■ 環境対応 / ボトルスカッシュ機の導入

ラッキーマート南幌店に1台目を設置（輸送課程で約 67%、再製品化課程で約 63%の CO₂ 削減見込み）

従来のペットボトル回収 BOX と違い、機械内部に圧縮機能が付いていることで回収頻度の低減と回収業者様へのペットボトル有償販売が可能になります。また、回収したボトルをトレーの原料にする「循環型リサイクル」を実現しています。

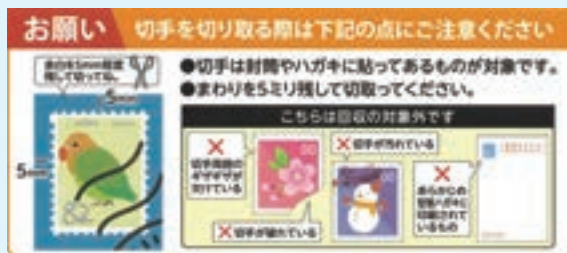
一方で、お客様から回収したペットボトルをリサイクル業者様に販売し、得た収入を地域の福祉施設や、ボランティア団体に寄付をすることで持続的な地域社会活動に寄与します。

■ 社会貢献

● 使用済み切手が途上国の子どもたちのワクチンに

当社本部では社会貢献活動の一環として、使用済み切手を回収し北海道ユニセフ協会に寄付をすることで途上国の子どもたちの生活に役立てる活動をはじめました。

回収された切手は支援団体によって切手収集家に販売され、その資金がワクチンや食料、生活物資に生まれ変わります。



■ フードドライブ

NPO 法人フードバンクイコロさっぽろ様と連携し、食を通じて地域の未来を担う子どもたちへの成長を支援し、地域社会の課題解決や食品ロスの削減に貢献するため、「フードドライブ」活動を山の手店、星置店で実施しています。今後も、食の支援を必要としている方への寄付と食品廃棄物削減に関する理解促進に取り組んでまいります。



■ 人的資本（従業員が働きやすい環境）

当社は、ひとり一人の個性を尊重し、従業員が自分らしく働ける環境をつくるべく、身だしなみ基準の緩和のための委員会を発足し大幅な基準改定を行いました。全従業員へのアンケート実施結果から、お客様に与える印象、清潔感を第一優先に、髪色、髪型、ネイル、耳ピアス着用などの緩和を行い、なりたい自分を表現できる職場で自身のパフォーマンスを向上させることを目的とします。働きやすさを「もっと」、これからもラッキーは多様化する環境を受け入れ、働く人たちに寄り添った職場環境を構築していきます。

※人的資本とは、企業で働く人材を資本として捉え、能力を最大限に引き出すことによって企業価値を高めていくことです。



■ 南幌店グランドオープン



いただけるように通路幅を広くし、見やすく買いやすい売り場にしました。オープン当日は開店待ちの長蛇の列ができ、2,000人のお客様の来店でにぎわいました。現在も「普段使いの地域のお店」として、近隣から多くの来店をいただいております。

2024年11月28日にラッキーマート南幌店がオープンしました。「近くて便利」「地域 No.1 の美味しさ」を実現し、地域に愛される店舗を目指して、当社として7年ぶりの新規出店となりました。南幌町は町の手厚い子育て支援策と移住促進施策により、子育て世代を中心に札幌圏から移住する住民が増えており、ファミリー層や共働き世帯が多い地域ニーズにお応えするため、でき立ての惣菜や保存にも便利で簡単に調理できる冷凍食品など、時短・簡便商品を取り揃えました。また、ゆったりと買い物して



■ 岩内店リニューアルオープン

2024年3月1日に岩内店がリニューアルオープンしました。「生活のニーズに合った商品の品揃えと地域のお客様への満足度の向上」を目標に、ファミリー層にニーズが高まっている冷凍食品、洋日配品の拡充をしました。オープン当日は3,100人のお客様に来店をいただきました。そして、環境対策として電力消費量削減のため、冷凍ショーケースをリーチインタイプに、冷凍冷蔵ケースを環境配慮型の冷媒ガスに切り替えをしました。

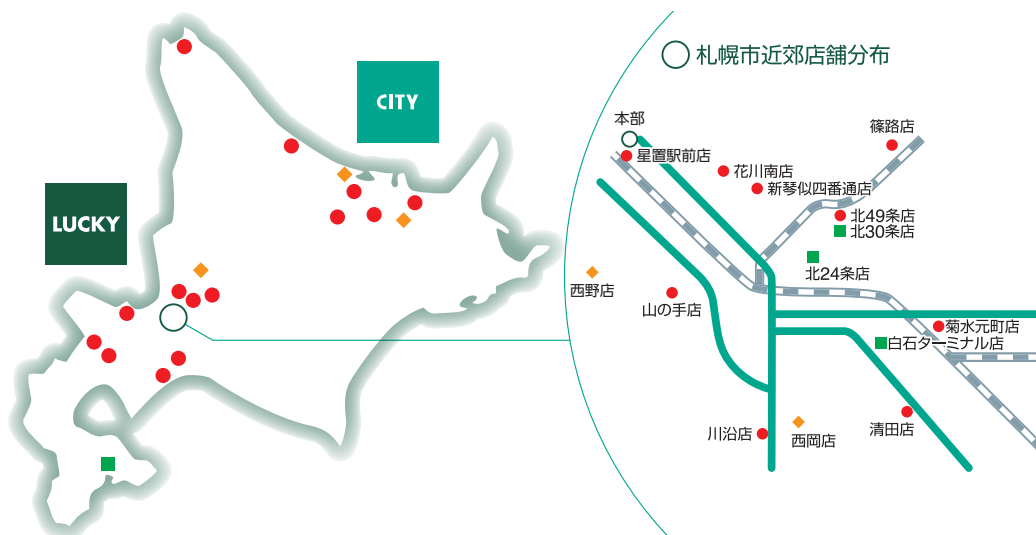


■ 白老店グランドオープン

2024年8月26日にラッキーマート白老店がオープンしました。室蘭漁港より仕入れた新鮮な生魚や地域ブランドの白老牛、また、CGC加盟店である強みを活かし、CGC商品を多く取り揃え、地域のお客様の食生活がより豊かになるように商品の拡充をしました。オープン当日は1,900人のお客様の来店でにぎわい、その後も継続的な来店をいただいております。



店舗網 (2025年2月28日現在)



■ 営業店舗合計

33 店舗

● 食料品・衣料品共同店

22 店舗

◆ 食料品単独店

6 店舗

■ 衣料品単独店

5 店舗

企業理念・会社概要

北雄ラッキーは、日本一質の高いスーパーマーケットを目指します。
設立 1982 年（昭和 57 年）5 月 10 日
本社 〒006-0851 札幌市手稲区星置1条2丁目1番1号
資本金 6 億 4,180 万円
代表者 代表取締役社長 桐生宇優
従業員数 社員 402 名／パートナー社員 949 名（8H 換算）（2025 年 2 月 28 日現在）
営業品目 食料品・衣料品・日用雑貨

株式の状況（2025 年 2 月 28 日現在）

上場証券取引所 東証スタンダード市場／札証（証券コード：2747）
発行済株式総数 1,264,640 株
期末株主総数 1,726 名（前期末比 111 名増）

大株主の状況（2025 年 2 月 28 日現在）

株主名	当社への出資状況	
	持株数（株）	出資比率（％）
株式会社桐生興産	290,300	22.96
横山 清	73,800	5.83
株式会社北洋銀行	62,000	4.90
田中 寛密	60,100	4.75
株式会社北海道銀行	30,000	2.37

株主還元・優待

配当金 1 株あたり 50 円

当社は、株主に対する利益還元につきましては、経営の最重要課題のひとつとして位置付けており、安定配当の継続を基本方針としております。あわせて、財務体質の強化と業容の拡大に備え、また店舗の新設および改装等の設備投資や有利子負債の圧縮等に活用するための内部留保の充実等も勘案して決定する方針であります。これにより、企業競争力の強化に取り組み、企業価値の増大を通じ、株主の皆様への利益還元の充実を図ってまいります。

株主優待制度

株主優待制度として、毎年 2 月末日現在の 100 株以上ご保有の株主の皆様に対し、保有株式数に応じて以下のとおり株主優待贈呈品を年 1 回お届けいたします。

保有株式数	基準日	優待内容
100 株以上 200 株未満	毎年 2 月末日	年 1 回、1,000 円相当の JCB ギフトカードを贈呈。
200 株以上 1,000 株未満	毎年 2 月末日	年 1 回、5,000 円相当の JCB ギフトカードもしくは「北海道特産品」を贈呈。
1,000 株以上	毎年 2 月末日	年 1 回、10,000 円相当の JCB ギフトカードもしくは「北海道特産品」を贈呈。

役員（2025 年 5 月 27 日現在）

代表取締役社長	桐生宇優	
取締役専務執行役員	田中寛密	（営業本部長）
取締役常務執行役員	高橋 徹	（管理本部長）
取締役執行役員	吉田武生	（経営企画室長）
取締役	吉田周史	（社外取締役）
常勤監査役	黒崎昭仁	
監査役	宮脇憲二	（社外監査役）
監査役	伊藤光男	（社外監査役）
監査役	柴田雅樹	（社外監査役）
執行役員	加藤隆通	（営業本部商品統括部長）
執行役員	新 榮 登	（営業本部販売統括部長）
執行役員	鉢呂幸一	（管理本部管理部長）
執行役員	山崎 誠	（管理本部経理部長）

株主メモ

事業年度 毎年 3 月 1 日から翌年 2 月末日まで

定時株主総会 毎年 5 月下旬

基準日 2 月末日

そのほか臨時に必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。

配当金受領 2 月末日

株主確定日（中間配当を行う場合は 8 月 31 日）

単元株式数 100 株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目 3 番 3 号

事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社

公告方法 当社ホームページ

（<https://www.hokuyu-lucky.co.jp>）において、電子公告により行います。

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等で 株式を保有され ている場合	証券会社等で 株式を保有されていない場合 （特別口座の場合）
住所変更、 株式配当金受取 り方法の変更など のお問い合わせ	お取引の 証券会社等に なります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ： https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、 その他当社株式 関係書類について のお問い合わせ	右記 みずほ信託銀行 までお問い合わせ 願います。	フリーダイヤル 0120-288-324 （土・日・祝日を除く 9:00～17:00）  電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 （土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
ご 注 意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。